

# 半導体漫遊記

84

## 湯之上隆

東芝のNAND型フラッシュメモリの技術情報が韓国SKHynixに漏えいし、2014年3月13日に警視庁が、情報を漏えいさせた元サンディスクの杉田吉隆容疑者(52)を逮捕するという事件が起きた。サンディスクは、東芝と共同フラッシュメモリを製造している会社である。

東芝はどのようにして情報漏えいを見つけたのかと不思議に思っていたら、その後の報道で、容疑者と同じようにサンディスクからSKHynixに転職した日本人技術者が、

「杉田という男が研究データをうちの会社(つまりSKHynix)に持ち込んだよう」  
 東芝が「情報管理に甘さがあったのは否定」  
 この図1から、メディアは、国内拠点および海外拠点において鈍感であることを示している、とみることが出来る。

「と東芝に通報した」  
 ことから事態が発覚したことが分かった(日経新聞2014年4月3日)。  
 東芝は「SKHynixの技術が急激に向上したのを、かねて不審に思っていた」とい

## 日本企業の緩すぎる管理体制

# 知恵と情報はタダではない

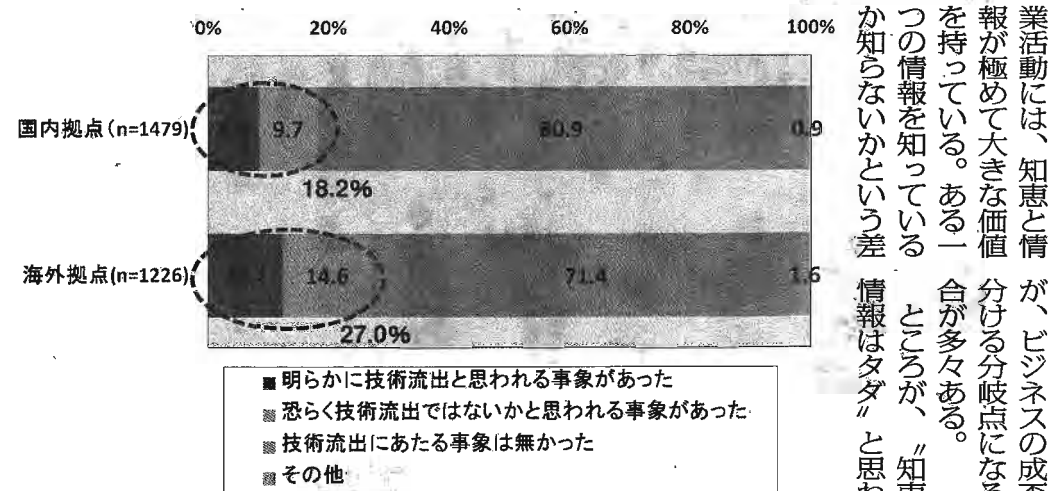


図1 国内外拠点における技術流出の状況

出所: 2010年度版ものづくり白書(図225-1)

業活動には、知恵と情報が、ビジネスの成否を報が極めて大きな価値を持つている。ある一合が多々ある。ついでに、知恵と情報は、また配慮がなされな

「知恵と情報はタダではない」といふことは、多くの企業が情報漏えいによって痛い目に合っている。この図1から、メディアは、国内拠点および海外拠点において鈍感であることを示している、とみることが出来る。

「知恵と情報はタダではない」といふことは、多くの企業が情報漏えいによって痛い目に合っている。この図1から、メディアは、国内拠点および海外拠点において鈍感であることを示している、とみることが出来る。

「知恵と情報はタダではない」といふことは、多くの企業が情報漏えいによって痛い目に合っている。この図1から、メディアは、国内拠点および海外拠点において鈍感であることを示している、とみることが出来る。

「知恵と情報はタダではない」といふことは、多くの企業が情報漏えいによって痛い目に合っている。この図1から、メディアは、国内拠点および海外拠点において鈍感であることを示している、とみることが出来る。